



日中はまだまだ夏を思わせる気候ですが、朝夕は少しずつ涼しさが感じられるようになりました。

明日は、子どもたちが楽しみにしている『みなみっこまつり』を開催します。たくさんの方にご来場いただき、小さいクラスの子どもたちがあこがれている、ぞう組の和太鼓やきりん組の神輿で、にぎやかにオープニングを行いたいと思います。温かいご声援をよろしくお願いいたします。

そして、9月は、水や砂も使い全身を使つての遊びが楽しめる季節です。暑すぎた夏の分もしっかりと遊んでいきたいと思います。そして、過ごしやすくなる後半は、のびのびと体を動かして所庭で走ったり固定遊具で遊んだりしていきます。

今月も子どもたちが元気いっぱい遊べるよう、早寝早起きをし、朝ごはんを食べ元気に登所できるよう、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。

9月の行事予定

- 1日(月) プール納め
- 3日(水) ～5日(金) 平田中学校職場体験
- 4日(木) 一日保育士(3歳児以上⑥)★
- 9日(火) 子ども元気アップ事業(5歳児)
- 10日(水) 誕生会
- 11日(木) 保育所開放日
- 12日(金) 布団持ち帰り
- 15日(月) 敬老の日(祝日)
- 16日(火) ミニエコ講座(5歳児)
- 17日(水) 弁当の日
- 〃 保育所開放日(離乳食講習会)
- 22日(月) 集金日
- 23日(火) 秋分の日(祝日)
- 24日(水) 冬野菜種まきくわくデー>(4・5歳児)
- 25日(木) 避難訓練
- 26日(金) 布団持ち帰り
- 30日(火) 運動会リハーサル(平田体育館)

10月の主な行事

- 1日(水) 運動会リハーサル
- 4日(土) 運動会★
- 8日(水) 一日保育士(3歳児以上⑦)★
- 15日(水) 秋の遠足(3歳児以上)★
- 17日(金) 一日保育士(3歳児以上⑧)★



★印の行事につきましては後日お便りで詳しくお知らせします。

お知らせ・お願い

●平田中学校職場体験について(3日～5日)

平田中学校3年生3名が職場体験をします。よろしくお願いいたします。

●子ども元気アップ事業について(9日)

5歳児を対象に、一般社団法人島根県レクリエーション協会より山根さんをお招きして、体幹を鍛える運動を楽しみながら教わります。

●駐車場での安全確保、玄関・門扉の開閉のお願い

子どもは、周囲の状況を確認しないまま行動したり、興味のある物に気がいくと急に飛び出したりします。道路や駐車場では手をつなぎ、目を離さないようにしましょう。

門扉や玄関の鍵は大人が必ず開閉してください。

荷物が多いときは、お子さんを保育室まで連れて来ていただいてから荷物を運びましょう。チャイルドロックも活用して、車の扉も必ず大人が開閉するようにしてください。

○事故は一瞬です！お互いに十分気をつけましょう。

職員出張のお知らせ ※印は午後からの研修

- 2日※食育推進研修会～佐々木(web)
- 3日※保育士部会講演会～神門
- 〃※平田幼稚園(園内研修会)～神田
- 5日※エルダー研修～神門・来海
- 9日※保育士部会主任研修～森脇
- 11日※調理担当者部会研修会～佐々木
- 〃※保健研修～高橋・曾田
- 17日※カスタマーハラスメント研修～安食亜希子
- 19日※保育者研修会～原智子



『修了児招待日の様子』

ぞう組



『みなみっこまつり
ポスター作り』

きりん組



くま組



うさぎ組



りす組



ひよこ組



○保育目標～体を動かして遊ぼう

水や砂も使い全身でダイナミックに遊べるよう環境を整えます。また、走る・とぶ・登る・くぐるなど、子どもたちの発達や年齢に合った様々な動きを遊びの中で体験し、体を動かすことの楽しさや心地良さが感じられるよう運動的な遊びを工夫して、保育に取り入れます。

○生活目標～生活リズムを整えて元気に過ごそう

夏の疲れが出やすい時期です。小さい子どもにとって暑さや夜更かしは体調を崩す原因となります。保育所ではこまめな水分補給をし、体を休める時間を設けています。ご家庭でも生活リズムを整え、夏の終わりを元気に過ごせるようご協力をお願いします。

～整理整頓をしよう

自分の持ち物や、みんなで使う玩具などの扱い方について子どもたちに伝え、使ったものをみんなで片づける活動から、社会性と物を大切にする気持ちを育てよう保育をします。小さいクラスの子どもたちにも、保育士と一緒に片づけをしながら、玩具や絵本などを丁寧に扱う大切さを知らせていきます。

ほっとルーム

～平田中学校校区保幼小中連携推進について～

みなみ保育所は、平田中学校校区にあります。先日、部会の活動として、保幼小中学校の先生方と話し合いをする機会がありました。年数回、このような機会を持ち、それぞれの施設の情報交換なども行っています。そこでは、いじめ・不登校の未然防止や特別支援教育の充実について一緒に話をしたり、保育所・幼稚園から小学校(小学校から中学校)への進学がよりスムーズに連続性を持って行われるように取り組んでいます。

生活指導部会では、平田中学校の中谷主幹教諭に、中学校の現状も交え、乳幼児から中学生までの連続した発達の話や次のことなどを教えてもらいました。

○乳幼児期からの基本的な生活習慣の確立が、子どもにとって大切である。

○衣食住が安心安全でなければ、意欲的に生活することができない。

○メディアに触れる時間が長い子ほど、生活習慣が乱れやすい。現在の犯罪の多くが、メディアを入口としていることについても、子どもたちに知らせていかなければならない。

○小中学校以降の生活が充実するためには、仲間の存在はとても大きい。

今後も、保育所では保護者の皆様とも連携を取りながら、子どもにとって安心安全な居場所を作り、生活習慣を整えていくこと、友だちと遊ぶことが楽しいと感じられる環境を考え実践できるよう保育をしていきます。

よりよい育ちを連続して見守り、育てよう保幼小中学校との連携も続けていきたいと思っています。

